

様式第2号(第8条関係)

会議録

- 1 会議の名称 令和6年度第1回奥大井音戯の郷あり方検討専門員会議事録
- 2 会議日時 令和6年9月30日(月) 午前10:30~15:00
- 3 開催場所 音戯の郷、役場総合支所2階会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 牛場智委員長、山崎啓輔委員、杉山滋之委員、戸塚崇委員
平口慶喜委員、岡山匡伸委員、高木勝義委員、
阪口瀬里奈委員(オンラインによる参加)
 - (2) 事務局 坂本課長、高畑館長、山岸室長
(株)CSA不動産 赤澤部長
- 5 配布資料
 - ・次第
 - ・委員名簿
 - ・施設運営のあり方検討資料(音戯の郷館内視察資料)
 - ・施設運営のあり方検討資料(専門委員会資料)
 - ・令和6年度奥大井音戯の郷あり方検討支援コンサルティング
業務委託(事業者紹介と業務内容)

6 内容

1 開会

本日は、お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまから、奥大井音戯の郷あり方検討専門委員会を開催いたします。最初に川根本町長 藺田靖邦よりご挨拶申し上げます。

2 あいさつ

音戯の郷に関しては、収益性の富んだ施設にしていきたい。委員のみなさまには検討をいただける、あらゆる可能性やご意見を頂戴したい。

3 委員紹介

各委員より自己紹介を行った。

4 委員長の選任

平口委員から「事務局一任」の声があがった。静岡大学において、公共施設

整備、マーケティング戦略に精通している牛場智氏を委員長に指名。

5 協議事項（進行：牛場委員長）

（1）奥大井音戯の郷事業背景等について

委員長 事務局より説明をお願いしたい。

事務局 施設運営のあり方検討資料に基づいて説明を行った。

委員長 事務局より説明があった内容について、ご質問やご意見があればお願いしたい。

委員 どこで収益をあげていくか。イベントをやっても収益が上がらないので、入館料だけか。

事務局 入館料のみ。

委員 入館料のみで、数千万の赤字を返すのは大変なことである。

事務局 入館料を 500 円以上にすることも考えた、イベントをやる前の入館料を 500 円から 700 円、800 円にあげる価値があるのか不安を感じる。アンケートの中では、現状の 500 円でも高いと思っているお客様もいる中で入館料をあげるのは戸惑う。イベントに関しては、音戯の郷へ行ってみようという流れをつくっていきたい。今は人を呼びたいため、収益については今後考えていきたい。

委員 来場者のターゲットはどこになる。

事務局 家族連れ、グループをターゲットにしている。

委員 家族連れでも若年もあれば中年、高齢層といろいろあるが、どの層がメインになるのか。

事務局 通常の入館については、小さいお子様（小学校に上がらないくらい）がいるご家族がメインターゲットだが、祖父母世代も合わせた 3 世代の来場も多く見かける。期間限定イベントに関しては、コアな方の来場を想定しているため、ターゲットは広めに考えている。

委員 小さいお子様がいる家族はここ 3 か年で全体の何パーセントを占めているか。

事務局 正確な調査はしていないが、大体 4 割程度を占めると思われる。

委員 開業当時や、トーマスのイベントをしていた時と比べてどうか。

事務局 トーマスのイベントを行っていたときの方が、若い方が来場されていた。開業当時は、ものめずらしいさもあってあらゆる世代の方が来場されていたと思われる。

委員 今は、ツアー客はないのか。

事務局 ツアー客はない。コロナ後は、放課後児童クラブや学校の利用が増えてきた。

- 委員 コロナ前、後では、情報の発信方法に違いはあるのか。
- 事務局 以前は、チラシ、HP を活用していたが、今は、SNS 系（インスタ、フェイスブック）も活用している。町の LINE も使っている。企業とのタイアップイベント時に、お店にチラシを置かせてもらい周知している。
- 委員 トーマスイベント時、集客は増えているが、支出が増えて、収支は悪化して結果的に逆効果ではないか。
- 事務局 当該イベントにはキャラクター使用料等に多大な経費が掛かっており、さらに、特別料金も徴収していないことから収支は悪化した。
- 委員 コロナに入って、入館者数は減っているが、一般の観光客の人口も減少しているのか。
- 事務局 入館者同様、一般の観光交流人口も下がっている。
大井川鉄道が町内区間不通になった影響は大きいと思う。
- 委員 ここに上がっている数字は、自家用車やオートバイを利用して来られた方がほとんどになるか。
- 事務局 そのとおりで、町営バスも千頭駅まで通っているが入込客数としてはわずかだと思う。
- 委員 入館の人数を増やしていくということだが、入館者を増やして赤字が増えるのでは意味がない、根本的に、収益を確保する仕組みを構築する必要があると思う。
- 事務局 おっしゃるとおり。経費をかけずに特徴を出し、少しでも収益を上げていく取り組みは必要と考え、現在取り組んでいる。今夏のデジタルイベントも経費を掛けずにトーマスイベント並みの入館があった。アニメ関係スタンプラリーに関しても、グッズ販売による収益が見込めるので、微量ではあるが、特徴を出して収益を上げていきたいと考えている。
- 委員 リニューアルに対して検討するのは、音戯の郷のコンセプトをぶらさずにその中でどうしていくか考えていくのか。
- 事務局 音戯の郷のコンセプトに拘る必要はなく、実現性の高い内容で、町の財政負担が無く、夢物語ではないプランを検討していただければよい。
- 委員 入館料数百円からの世界感からは大きく変革しないと、赤字 3500 万円からの黒字化はなかなか難しいのではないかとと思われる。入館料をあげていくのか、それ以外の収入源について幅をひろげて検討していく感じでよいか。
- 事務局 幅広い視点から、可能性があれば、形にこだわらず検討していただ

きたい。

委員 今後のスケジュールはどのようになっているのか。

事務局 令和6年度中に、音戯の郷の運営の方向性を示した「運営対策方針案」を策定し、令和7年度中に町長より、方向性を決定・公表し、併せて必要な予算を確保して、令和8年度から新たな方向性による運営実施とするスケジュールを予定している。

あと、再度の確認になるが、町の財政負担「0」という意味は、町の直営、指定管理は考えていないということである。

また、駐車場については現在無料だが、令和7年度より町営の駐車場として有料化による運営をしていきたいと考えている。

委員 施設について、直営、指定管理を行わないということは、令和8年度以降は、民間事業者が運営していくイメージでよろしいのか。

事務局 施設運営は、民間の企業者様にお願いできたらと思っている。

委員 会議のイメージは、町営でどう立て直すではなく、どうやって資本力のある企業が入って新しい施設を運営していくかというイメージか。

事務局 それが町としての一番の理想である。それを含めてあらゆる視点で考えていただきたい。

事務局 今、3500万円の赤字ではあるが、通常にかかる維持費は年間どのくらいかかるのか。

事務局 固定の維持費はだいたい3000万円くらいはかかっている。一番高いのは人件費となっている。

委員長 アートイベントについて、どこに依頼してどんなことをしていたのかを教えてほしい。

事務局 音のアート作品を募集して、コンクールをして、表彰をして、展示して体験もできるようなイベントが8年間ほど続いた。

委員 コンテンツが変わっていない。むしろ劣化している。今まで全体のリニューアルをしてこなかったのは予算の関係なのか。

事務局 当館オリジナルの設備がほとんどであるため、リニューアル費用が高額になる状況である。例えば、館内にあるコールビジョンという機器については、リニューアルに約1000万円かかる。このように、修繕するにしても、取り換えるにしても経費が掛かることから、現状においても、3つの設備について修繕等ができずに撤収した。

委員 入口付近のスロープを歩くと音が鳴ったり、智者の丘公園と話ができる仕掛けはどうなっているのか。

事務局 智者の丘公園については、4年ほど前に機器が壊れて修繕が難し

いため撤収している。いずれも、オリジナルの商品のため修繕には経費が掛かる。

委員 2階の音戯工房はやっていないのか。

事務局 現在、バイクイベントを実施しているため、工房は休止中である。工房を目的で来場されるお客様はいらっしゃる。

アンケートにも記載があるが、体験内容が毎回同じだと、1回来場すればいいと思う方が大半で、前回と変わったイベントやっていたら、また来ていただけるご意見は多い。

委員 音戯の郷の施設の目的は。

事務局 交流人口の拡大

委員 交流人口の先には何が目的となるのか。移住定住を目指すか、周辺の宿お店に潤いやお金をおとしてもらうのか。

事務局 周辺地域が潤い、周遊していただくことを目指している。当時、町の玄関口として、情報発信の集約地としての役割をもたせるとして音戯の郷を建設した経緯がある。

(2) 今後音戯の郷あり方検討委員会の進め方

委員長 当委員会のコンサルティング委託業者である(株)CSA不動産より説明をお願いします。

コンサル 事業者紹介と業務委託について説明

委員長 CSA不動産より説明があったことについて、ご意見ご質問があったらお願いしたい。

委員 用宗の成功事例について、メインは温泉か飲食なのか。

コンサル どこをメインとするかは決めていない。役割として宿泊については、あその場所で高単価以外の宿泊は難しい。遠方から人を呼んできたいという思いでやっている。最初から安い単価のビジネスばかり集めると高単価の方へ足が向きにくくなる。ポテンシャルをどこまで売れるかという実験でもあった。温泉については、いろんなお店を呼んできたかったが、そもそも街への流入数が少ない。主要同線から外れている。一日の交通量が4から5000人。漁港の近くだと1000人を割ってくる状況。

委員 一棟貸の宿が収益的には一番大きいのか。

コンサル 収益的には一番大きい。

委員長 ほかにご意見ご質問があればお願いしたい。

委員 音戯の郷売却について、実際買われそうな方は出てくるのか。

コンサル 可能性については実際当たっていないのであるのかもしれない。解

体費用が2億円以上かかる。建物を買ってそのまま運用して収益を出せる事業者ならよいが、解体して使いたい場合、更地にしてスタートなので条件的に難しいと思う。駅の近くでとても魅力的な場所であるので、条件次第では少なからず買いたいと思う事業者はいると思います。

委員長 ほかにご意見ご質問あればおねがいします。

委員 仲間で、用宗で民泊施設を整備している。インバウンド向けの観光誘致をしていく。地元の方との反発は聞いている。川根においても、新しい者が進出してきたりすれば、地元の人には不安に思うし、自分たちの町が変わってしまうのではないかと思い、何をやるにしても痛みを伴うと思うことをみなさんと共有したい。CSAさんの方で地元とどのように話し合いをしたかがあればお願いします。

コンサル 最初は、軋轢はあった。結果を出せば見方も変わり味方も多くなってきた。

見方が多くなってきたのは、用宗ではないところの人に用宗を褒めてもらえると思う。第三者に褒めてもらえるのが一番効く。

委員長 委員会の進め方について聞きたい。例えば、アート系の事業という枠で探すのか、ワークショップの中で具体的にA事業者、B事業者と逆算的にそこに合うように決めていくのか、どちらが現実的なのか。

コンサル 用途としては、たぶん宿泊になってくると思う。宿泊も単価はピンからキリまでである。運営者もピンキリ。結果的に夢物語になってしまうのではないかと思う。結果的に売却なのか貸付なのか手順をふむと思う。町のためになるような用途を示唆するような形でベースを創るのがいいのかと思う。

当然、地元の業者さんまたは大資本の業者が買いたいといってくれば、お願いしてしまってもいいと思う。住民の中であれをやりたいこれをやりたいと熱い思いがあれば、お願いしてもいいと思う。

委員 駐車場込みで考えているのか。

事務局 町営駐車場として町が運営していきたいと考えている。

ちなみに、有料化にした場合は道の駅登録の除外をしなければならない。

道の駅の条件は、駐車場は無料、トイレは24時間使用、バリアフリーであることなど、この一つでも要件が外れれば道の駅登録の除外をしなければいけない。

委員 来年の4月から運営開始なのか。

事務局 手続き時に時間がかかるので、できれば、来年の9月ごろを目標としたい。

コンサル 売買金額には駐車場も含まれている。実際、売買するとなると不動産鑑定をしなければいけない。

委員 駐車場と、音戯の郷が一体となっているわけではなく、駐車場の有料化は確定なのか。

事務局 駐車場有料化は、音戯の郷駐車場だけでなく、町内観光施設の駐車場を有料化に向けて始めたのご理解ください。

委員 施設を委託事業とした場合、だれかやってくれそうなところはあるのか。

コンサル 今のところは見当がついていない。基本的に貸すときには施設丸ごと貸すのがいいと思う。

委員長 他いかがですか。

以上、協議事項審議を終了して、事務方に進行をお返しします。

6 その他

事務局 長時間にわたりありがとうございました。その他として、委員のみなさまから情報や意見交換などありましたお願いします。

委員 今回の方針が決まるまでは、現状の運営を続けていくことでよろしいか。

事務局 そのとおりである。

7 閉会

事務局 それでは、以上をもちまして奥大井音戯の郷あり方検討専門委員会を終了させていただきます。スケジュールですと、次回11月末となっている。前後するかもしれないが調整してご連絡させていただく。本日は、どうもありがとうございました。

委員 できれば、月末は避けていただけたらうれしい。

事務局 12月初旬になるかもしれない。

上記に相違ないことを確認する。

氏名 委員長 牛場 智